

## 自家血液オゾン療法説明書

### (1) 自家血液オゾン療法とは

血液を採取して、体外で医療用オゾンガスと混和し、再び体内に戻す治療法です。オゾンと血液が反応してできた生成物は全身の細胞を刺激し、細胞が活発に機能します。ヒトの自然治癒力を高めて、「健康増進」「アンチエイジング」に効果が期待される治療です。

### (2) 自家血液オゾン療法の歴史

オゾン療法自体は、すでに 100 年以上前から臨床応用されています。自家血液オゾン療法は 1961 年にドイツで開発され、様々な疾患の治療として用いられるほか、自然治癒力を回復・強化する療法としてヨーロッパでは広く一般に行われています。古い歴史を持つこの治療は、すでに数多くの臨床研究があり医学的根拠に基づいた治療法です。英国のエリザベス女王の母君クイーンママが、老化予防のために定期的に血液オゾン療法をお受けになっておられたことでも有名で、その安全性・有効性は広く認知されています。

### (3) 自家血液オゾン療法の作用機序

- ① 抗酸化酵素・解毒酵素の誘導
- ② 血液流動性の改善
- ③ 末梢血管の拡張による循環改善
- ④ 体内酸素化の促進
- ⑤ 免疫の改善
- ⑥ エネルギー産生増加

『自家血液オゾン療法は、老化や病気に対抗する成分を「自ら作る」ように細胞に働きかけ、自然治癒力を回復させる治療法です』

### (4) 自家血液オゾン療法の禁忌

未治療の甲状腺機能亢進症、G6PD 欠損症、脳卒中急性期、心筋梗塞急性期、血小板減少症など

#### (5) 注意事項

一定量（約100ml）の血液を一旦採取しますので、当日はなるべく水分を摂取したうえでご来院ください。また、ビタミンCなどの抗酸化物質を事前に摂取していると、反応させたオゾンが消去されてしまいますので、自家血液オゾン療法の前には摂取を控えて下さい。治療後には問題なく服用頂けます。

#### (6) 治療の安全性について

自家血液オゾン療法で使用する器具は毎回滅菌状態の新品を使用し、一度使用した物は破棄します。操作はすべて閉鎖空間内で行われ、採血した血液が外気に触れることはなく、感染や取り間違いなどの心配もありません。正しい手順に基づいて自家血液オゾン療法を行った場合、副作用は世界でもほとんど報告が無く、極めて安全な治療です。当院では、オゾン療法に精通した医師、看護師が実施します。

#### (7) 当クリニックでの治療の実際

- 必要な検査の実施（G6PD検査など）
- オゾン耐性の専用容器に約100ml程度の血液を採取します。
- 一定量の医療用オゾンガスを血液に加えます。オゾンの量は、多すぎても少なすぎてもよい結果を得られません。代謝と免疫系を活性化するために、もっとも効果が得られる適切な量のオゾンを投与します。
- オゾンで活性化された血液を点滴として体に戻します。冷え性の方などは、治療中から身体がポカポカと温まるのを実感される場合が多いようです。

自家血液オゾン療法は治療回数を重ねるごとに治療効果日数の延長と治療効果の増強が現れる傾向があります。

健康増進・老化予防の方は、月に1～2回の治療が目安です。ウイルス性疾患などで免疫力向上目的の方は週1～2回の治療が必要な場合があります。1回の治療時間は20分から45分ほどとなります。

#### (8) 治療費用について

当治療は健康保険が適応されず、治療、検査、処方のすべてが自費診療となります。治療内容や費用などの説明をうけ、十分に納得されましたら治療同意書にサインをいただきます。

# 同意書

〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇殿

私は、 年 月 日より実施される〇〇〇〇〇〇における診療について

## <説明書> 自家血液オゾン療法について

に基づき、医師から十分な説明を受け、よく理解し納得いたしましたので、診療を受けることに同意いたします。また診療実施中に緊急処置の必要が生じた場合、適切な処置を受けることも承諾同意いたします。その費用も負担することを承諾同意いたします。  
検査についても、上記同様に承諾同意いたします。

年 月 日

お客様署名 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

親族または理解補助者（父母・配偶者・兄弟姉妹等）

ご署名・続柄 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

注：提供された同意書は、診療前にいつでも撤回できますのでお申し出下さい。

そのような場合でも当院において不利益を受けることは一切ありません。

年 月 日

私は上記の説明書に基づき、お客様に対する診療についてご説明いたしました。

説明医師署名 \_\_\_\_\_

診療録控